



## 第 12 回東京都障害者スポーツ大会に参加して…

### ◇ 卓球競技に参加して

私自身は、今年で 3 回目の参加になりますが、毎回カラフルなユニホーム姿の選手たちの熱い戦いに引きつけられ、パワー・テクニックを見せてもらい、卓球という競技の面白さ、奥深さを感じます。

今回も聴覚障害の選手招集係を担当しました。広い会場で進行にあわせて、試合 NO、コート NO をアナウンス、ホワイトボードの掲示、更に手話でサポートという三本立てで伝えていきます。が、時にはコートに選手がなかなか現れず 10 分経過すると棄権になってしまうので、「早く、早く来て・・・」と気を揉むことも。無事試合が始まるとホットします。選手の皆さんも勝ち進むと、1 日で何試合もする訳で大変だと思いますが閉会式では、皆さん晴々としたさわやかな笑顔。それを見るとこちらまで嬉しくなります。

今年は東日本大震災という、あまりに大きな災害に遭い、日常生活を送れることの有難さを改めて思い知りました。普通の生活を送り、スポーツにも当たり前に参加できるということに、感謝の気持ちを忘れずにいたいと思います。(YK)



### ◇ 陸上競技に参加して

今回は、音響走の音声誘導とスラロームの審判をさせて頂きました。どちらも選手の記録に関わる重要な仕事だったので上手くできるか心配でしたが、選手の皆さんの真剣な姿を見て、「私もきちんとした審判と誘導をしなくては!!」と集中して仕事に取り組みました。また選手がゴールしたときのホットした表情や競技中の真剣に競技に取り組む姿を見てスポーツを通して 1 つの目標に向かって頑張る姿は素敵だなと、改めて思いました。

今後また競技大会の運営や補助として関わることがあるかと思いますが、選手の皆さんが競技に集中して取り組むことができるサポートや環境づくりができるように、今回の経験を次に活かしていきたいです。(S)



### ◇ スラローム競技に参加して

スラローム競技では審判として参加し、一生懸命車椅子を操作する選手、緊張した顔でスタートを待つ選手、声をかけたいところを我慢し無言でスタンドからエールをおくる家族、たくさんの真剣で一生懸命な顔を間近で見ることができました。日差しが強い中、必死に車椅子を操作する選手達はとても輝いており、改めてスポーツの力を感じました。(O)

### ◇ 陸上競技に参加して

今回、大会の補助をさせていただき、多くの方々がこの大会に向けて日々励んでおられること、大会の運営に携わっておられることを知りました。実際に競技を見て、選手の方々が自分の持っている力を最大限に発揮し、一步一步懸命に前に進んでいく姿を見て感動しました。

そして、障害のある人がスポーツを行うことの意義を実感しました。この大会を見終えて、実際に関わって感じたことを、これからの勉強に活かしたいと思います。(I)

## ☆ スラロームと音響走

スラロームと音響走の補助は、どちらもきちんと見るのは初めてで、もちろん正式なルールなども知らなかったもので、とても勉強になりました。スラロームの方は、独特の緊張感があり、旗を揚げるのをためらうくらいでした。後半は慣れてきて冷静なジャッジができましたが、前半選手の皆さんの邪魔にならなかったかと少し心配です。

音響走の方は、1回だけ自分で走ったことがあったので、音だけを頼りに全力疾走することの難しさ、怖さは少しわかっていたつもりでした、しかし始まってみると選手の方々は恐怖感など感じさせない走りを見せてくださったので、とても刺激になりました。

走りきって浮かべる笑顔が印象的な選手が、多くいました。(Y)



## ☆ 5月28日(土)、29日(日) 東京都障害者スポーツ大会、総合開会式、知的陸上競技

突然発生した台風2号と梅雨前線の影響で今年の大大会は2日間とも「雨」となってしまいました。初日の28日は総合開会式です。東日本の震災を受けて開会式では亡くなった方に対する「黙禱」を行い、東北の仲間に想いを馳せました。さて、そんな中でも朝早くから多くの選手が集合し開会式を無事に終えたあと競技がスタート。雨の中でしたが熱戦が繰り広げられました。

この大会は「旧ゆうあいびっく」の流れで、たくさんの学生ボランティアが選手をサポート。今回もスタンドでの応援、召集への誘導、ハガーなど暖かく心のこもったサポートを展開していただきました。あいにくのコンディションでしたが、選手と大会を支えるスタッフ、ボランティアが一体となった都大会のスタートでした。(三浦)

# 理事会報告



## 平成23年度東京都障害者スポーツ指導員協議会 第1回理事会

日時:5月18日(水)午後7時～

参加者:前田、岡、植田、井上、佐野(里)、高山、島、神保、秋山、江上、三浦(記録)

場所:(公社)東京都障害者スポーツ協会 会議室

### 《報告事項》

- 1.会長より
- 2.都スポーツ協会より
- 3.関東ブロックより

### 《協議事項》

#### 1.4月23日平成22年度 総会の反省

総会開催時の研修は「障害区分」について。理事の高山さんが講師となり基本的な内容を学びました。研修後に「総会」を行い、22年度の活動報告、決算報告、23年度の活動方針を承認していただきました。終了後に「懇親会」を行いました。

#### 2.新年度の体制

- 会長 前田            ●副会長 植田、岡
- 総務 三浦、松浦、近藤(和)、大森、高山、矢本
- 研修 神保、井上、江上、佐野(守)
- 広報 秋山、島
- 会計 佐野(里)、近藤(き)
- 事務局 秋山、井上、岡、前田

\* 次回理事会までに各部会を開催する(予定)

#### 3.たよりの発行について

原稿の締め切りは9月4日 内容都大会の報告など

4.次回理事会 7月12日(水)7:00～ 飯田橋 スポーツ協会 会議室

平成 23 年度東京都障害者スポーツ指導員協議会 第 2 回理事会

日 時：平成 23 年 7 月 13 日（水）午後 7 時から

出席者：前田、岡、植田、佐野（守）、三浦、島、神保、井上、江上、高山、矢本、近藤（和）

会 場：（公社）東京都障害者スポーツ協会 会議室

《報告事項》

## 1. 前田会長より

- ・ 7 月 12 日スポーツ協会と懇談会を持った。今後も互いが協力し合うことを確認し、また話し合いの場を持っていくことも確認した。
- ・ スポーツ振興局からスポーツ指導員にアンケート協力の依頼があった。アンケート項目が指導員に即していない部分があるので、スポーツ協会佐藤主幹より振興局に修正を申し入れている。フィードバックされたら情報提供する。
- ・ スペシャルオリムピックス東京より水泳大会のボランティア依頼が来ている協議会として取りまとめることはせず、HPで会員に周知し、個々に依頼先に申し込む。

## 2. 関東ブロック

- ・ 埼玉の協議会会長が河野さんとなる。副会長に上さん。
- ・ 11 月に実施する活動報告会・研修会で広島県の加地先生に重度障害者の身体活動について講義していただくので、都内の通所施設等にも呼びかけができればと考えている。
- ・ （財）日本障害者スポーツ協会養成研修部へ 8 月までに活動報告会・研修会の企画書と予算案を提出することとなる。（植田、前田）

## 3. 理事の部会分担

会 長：前田、副会長：岡、植田 会 計：佐野（里）、近藤（清）

広報部会：秋山、島

総務部会：三浦、高山、矢本、大森、近藤（和）、植田

研修部会：井上、神保、江上、佐野（守）

事務局：秋山、岡、前田、井上

## 4. 各部の報告

## 総務部

- ・ 7/11 日部会を開催参加者 3 名であったが、理事の役割分担の確認を行った。
- ・ スポーツ協会佐藤主幹より地域振興を展開するには協議会のブロック化の話題が挙がった。
- ・ 関東ブロックの活動報告会・研修会の案内を都内の通所施設等にも呼びかかできれば。
- ・ 関東ブロックの活動報告会・研修会の受付⇒松浦、近藤（清）  
会場準備⇒近藤（和）、矢本（名簿も準備可能）
- ・ 次年度総会は、平成 24 年 4 月 21 日東京都障害者総合スポーツセンターにて開催 12 月までに依頼状

## 研修部

- ・ 今年度は共催での研修のみなので、独自の研修を実施できればと考えている。例えばメンタルも含め国際大会に参加しているトップ選手から話を聞く（協議会のメンバーにトップ選手がいるので）
- ・ 指導員の親睦スポーツ大会の開催と言う案も出た。

## 広報

- ・ 9 月発行に向けて原稿が集まりつつある。
- ・ 印刷作業は 9 月 1 週

## 5. 事務局

- ・ 会員よりポロシャツ作成の依頼がある。白でホケット付、マーク、ネーム入れて作成しては、但し事務局で受け付けることはせず、業者へ直接申し込み支払いもしてもらおう方法を考える。（業者に要相談）

## 6. 東京都のスポーツ振興事業について

- ・ 4 月よりスポーツ協会が開拓推進事業を実施している。この事業はスポーツ指導員が区市町村に定着し地元の事業に協力していく仕組みを作る事業。地域スポーツクラブは、教室などの計画も挙がってきている。区市町村も感触の良いところと、そうでないところと温度差がある。
- ・ 指導員の派遣事業の課題は、協会がHPで募集している協力者の集まりが悪い事である。
- ・ 体育指導員の障害者スポーツの研修会が増えている。

## 6. たより発送について

- ・ 原稿締切 9 月 4 日 発送作業 9 月 7 日(水)

## 次回理事会

- ・ 9 月 29 日 19:00～ スポーツ協会会議室



## 事務局からのお知らせ

### 指導員協議会総会、懇親会が開催されました。

4月23日(土) 総会後の懇親会報告 理事・三浦卓也



3月11日の東日本大震災後、今年度の総会は多摩障害者スポーツセンターで開催されました。多摩のセンターでもプールの底にひびが入り使用できなくなったり被害がありました。

当初、総会の日も利用時間の制限のため「懇親会」は無理かな?と考えていましたが、前日より通常業務になり、せっかくだからということで「懇親会」を開催させていただきました。初めて総会に参加されたかたも含め、指導員協議会の将来や継続して運営していくための人材育成について熱く語り合い、楽しいひとときを過ごしました。

### 指導員協議会主催 「たこ焼き」 今年は大盛況でした!!。

8月20日(土)東京都障害者スポーツセンターの納涼祭にて毎年恒例のたこ焼きを販売しました。天候が不順で開催も危ぶまれましたが、猛暑の中順調にたこ焼きが売れ、完売しました。協力していただいた会員の皆様には暑くて、熱くて大変な1日でした。

ホントにありがとうございました。来年も…よろしく願いいたします。(秋山)



### 第4回 関東ブロック指導者協議会主催

#### 『障害者スポーツ指導者研修会・活動報告会』のご案内

参加希望される方は同封の資料をご覧になり申し込みをお願い致します。

多くの方のご参加をお願い致します。

### アンケートのお願い

- ① 東京都スポーツ振興局からの「障害者スポーツへの取り組み状況等に関するお願い」
- ② 筑波大学から「障害者スポーツ活動におけるボランティアについての調査」(透明の袋入り)

以上2件のアンケートの回答にご協力をお願い致します。

### 編集後記



未曾有の東日本大震災から半年になろうとしています、まだまだ復興には日数を要するようです。また酷暑やゲリラ豪雨等々世の中は住みにくい日々で心配材料ばかりですが、総理大臣も代わりチョット期待してみましようか…

そんな中でうれしいこともありました。我が指導員協議会の秋山なるみ理事‘快拳’です。アーチェリーコンパウンド部門女子日本代表でイタリアのトリノで開かれた世界選手権大会に出場しました。メダルにはあと一歩及ばず残念でしたが、あの男子リカーブの山本選手(今回は出場ならず)を抜いて女性版「中年の星」なのです。もしメダルを取っていたら彼女の人生どんなことになっていたでしょうか?

日々の積み重ねの大切さを学んだ思いです。

皆さんも身近なところから始めてみましょう。必ず実を結ぶ事と思います。